

令和2年度行政事業レビューシート (総務省)									
事業名	地域課題解決型ローカル5G等の実現に向けた開発実証			担当部局庁	総合通信基盤局電波部			作成責任者	
事業開始年度	令和2年度	事業終了(予定)年度	令和4年度	担当課室	移動通信課			課長 翁長 久	
会計区分	一般会計								
根拠法令 (具体的な条項も記載)	電波法第103条の2第4項第3号			関係する計画、通知等	「成長戦略フォローアップ」(令和2年7月17日閣議決定)、「経済財政運営と改革の基本方針2020」(令和2年7月17日閣議決定)、「まち・ひと・しごと創生基本方針2020」(令和2年7月17日閣議決定)、「世界最先端デジタル国家創造宣言・官民データ活用推進基本計画」(令和2年7月17日閣議決定)、「令和2年度革新的事業活動に関する実行計画」(令和2年7月17日閣議決定)				
主要政策・施策	IT戦略、地方創生			主要経費	その他の事項経費				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	地域の企業や自治体をはじめ、様々な主体が個別のニーズに応じて独自の5Gシステムを柔軟に構築でき、地域課題解決に資することが期待されている「ローカル5G」等の実現に向け、技術基準策定のための技術検討を実施する。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	地域課題解決に資するローカル5G等の実現に向けて、5Gの「超高速」、「超低遅延」、「多数同時接続」といった特長と、都市部、ルーラル、屋内等の試験環境の異なる地域や、複数の周波数を組み合わせ、様々な利活用シーンで地域のニーズを踏まえた開発実証を実施する。								
実施方法	委託・請負								
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度要求		
		補正予算	-	-	-	-	-		
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-		
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-		
		予備費等	-	-	-	-	-		
		計	0	0	0	3,618	5,500		
	執行額	0	0	0					
	執行率 (%)	-	-	-					
当初予算+補正予算に対する執行額の割合 (%)	-	-	-						
令和2・3年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	2年度当初予算	3年度要求	主な増減理由					
	電波監視等業務庁費	3,618	5,500	実施することとしている実証件数の増に伴う増額。					
	計	3,618	5,500						
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標 2年度	目標最終年度 4年度
	外部専門家による継続評価及び終了評価において、平均点が満点の7割以上	外部専門家による継続評価及び終了評価の平均点	成果実績	割/満点	-	-	-	-	-
			目標値	割/満点	-	-	-	7	7
			達成度	%	-	-	-	-	-
根拠として用いた統計・データ名 (出典)	総務省のホームページで公表予定の「地域課題解決型ローカル5G等の実現に向けた開発実証の評価に関する会合」継続評価及び終了評価結果								
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載								チェック	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度 活動見込	3年度 活動見込	
	ローカル5G等実現に向けた実証件数	活動実績	件	-	-	-	-	-	
当初見込み		件	-	-	-	18	30		
単位当たり コスト	算出根拠		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度活動見込		
	執行額の合計/ローカル5G等実現に向けた実証件数	単位当たりコスト	百万円	-	-	-	201		
計算式		百万円/件		-	-	-	3,618/18		

政策評価、 新経済・財政再生計画との関係	政策	V. 情報通信(ICT政策)							
	施策	5. 電波利用料財源による電波監視等の実施							
	測定指標	定量的指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標 - 年度	目標年度 - 年度
		実績値	-	-	-	-	-	-	-
		目標値	-	-	-	-	-	-	-
本事業の成果と上位施策・測定指標との関係									
様々な活用シーンでの開発実証を通じ、ローカル5Gに係る技術基準(電波の質、通信品質、制御方式等)を定めるための技術検討を実施することにより、電波の有効利用を促進し、電波の適正かつ能率的な利用の推進に寄与する。									
事業所管部局による点検・改善									
	項目	評価	評価に関する説明						
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	世界最先端デジタル国家創造宣言・官民データ活用推進基本計画(令和2年7月17日閣議決定)をはじめとする複数の閣議決定文書において実施の必要性を求められているものであり、社会のニーズを反映していると言える。						
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	本事業は、周波数共用のための技術実証を行うものであり、民間事業者のみならず国の機関を含めた免許人が利益を享受するものであることから、国により実施されるべきである。						
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	本事業は、電波法第103条の2第4項第3号の規定に基づき、実施するものである。また、世界最先端デジタル国家創造宣言・官民データ活用推進基本計画(令和2年7月17日閣議決定)をはじめとする複数の閣議決定文書において実施の必要性を求められているものであり、優先度の高い事業と言える。						
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。								
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。								
	競争性のない随意契約となったものはないか。								
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-							
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	-							
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-							
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	-							
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-							
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-								
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	-								
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	-							
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-							
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-							
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-							

関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		○	←地域課題解決型ローカル5G等に関する技術基準の策定に向けた開発実証 ←ローカル5G等を活用した地域課題解決モデルの策定による地域課題の解決に向けた開発実証 ←総務省事業と連携しスマート農業を推進するための委託研究を実施
	所管府省名	事業番号	事業名	
	総務省	新02 - 0021	地域課題解決型ローカル5G等の実現に向けた開発実証(利用料財源)	
	総務省	0102	地域課題解決型ローカル5G等の実現に向けた開発実証(一般財源)	
	農林水産省	新02 - 0014	スマート農業総合推進対策事業	

点検・改善結果	点検結果	
	改善の方向性	

外部有識者の所見

--

行政事業レビュー推進チームの所見

	事業の目的達成に向け、適正な予算執行に努めること。
--	---------------------------

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

--	--

備考

令和3年度要求においては、「課題解決型ローカル5G等の実現に向けた開発実証」に事業名を変更

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成22年度 -	平成23年度 -	平成24年度 -	平成25年度 -
平成26年度 -	平成27年度 -	平成28年度 -	平成29年度 -
平成30年度 -			
平成31年度	総務省 (新32 - 0024)		

※令和元年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 総務省 3,618百万円 </div> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;">↓</div> <div style="text-align: center; margin: 0 auto;"> 【一般競争契約(総合評価)等】 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> A. 民間企業等 3,618百万円 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 既存無線システムと試験環境の異なる地域、周波数を組み合わせ、様々な利活用シーンで開発実証を実施。 </div>
--	--

